

V1.5.1は、SQシリーズのデジタルオーディオミキサーのファームウェアメンテナンスリリースです。

Note Allen&HeathのWebサイトを参照してください：www.allen-heath.com

- SQシリーズ製品の最新情報
- The Allen & Heath サポートKnowledgebase

Note ファームウェアファイルは、*.binファイルとしてこのアーカイブに含まれています。更新するSQモデルの正しいファイルがあることを確認してください。

ファイル： **SQ-5** = SQ-5UPG_1_5_1r3927.bin
 SQ-6 = SQ-6UPG_1_5_1r3927.bin
 SQ-7 = SQ-7UPG_1_5_1r3927.bin

Note SQミキサーフォーマットユーティリティを使用してUSBデバイスをフォーマットします。すべてのUSBデバイスがSQミキサーと互換性があるわけではありません。デバイスをフォーマットし、ミキサーで正しく動作することを確認したら、SQミキサー専用のデバイスとして使用してください。

Note SQには、安定性と冗長性を確保するためのメインイメージとバックアップイメージがあります。アップデートが実行され、SQが古いファームウェアで起動する場合は、両方のイメージが同じバージョンを実行していることを確認するために、更新を再度実行する必要があります。

Note V 1.3の以降では、SQ-MixPadとSQ 4 Youアプリは64ビットのみです。古い32ビットデバイスでSQをワイヤレス制御する場合は、ファームウェアをV 1.2 .2以降にアップデートしないでください。

Note 以前のバージョンのファームウェアで作成されたシーンやショーは、より最新のファームウェアリリースを実行しているユニットでリコールできますが、最新のファームウェアを使用して作成されたシーンやショーは、古いファームウェアを実行しているユニットではリコールできません。

Note USBストリーミングはMac / Windows PCコンピュータと互換性があります。SQはCore Audioに準拠しており、macOS 10.12 (Sierra) 以降で動作します。Windowsコンピュータで使用する前に、Windows ASIO™/ WDMドライバーをインストールする必要があります。最新のSQ Windowsドライバーとインストールガイドについては、www.allen-heath.comを確認してください。

Note SQ-Driveオーディオ録音およびマルチトラック再生では、高い持続転送速度をサポートするUSBストレージデバイスが必要です。すべてのUSBデバイスが完璧なパフォーマンスを保証するわけではありません。最良の結果を得るには、USB「スティック」ドライブではなく、外付けHDDまたはSSDを使用することをお勧めします。

Note ファームウェアV 1.2 .0では、SQ用のオプションのアドオンが導入されました。利用可能なアドオンとインストールステータスは、SQの [Utility] > [General] > [Add-ons] 画面に表示されます。アドオンはshop.allen-heath.comから購入でき、単一のユニットのアップグレードに使用できます。一度インストールすると、アドオンは永続的なものとなり、削除または転送することはできません。詳細については、Webサイトおよびリファレンスガイドを参照してください。

V1.5.1

修正点：

- ID-1782: SQ-Driveの使用中にPEQでRTAを表示すると、ディスプレイがフリーズする可能性がある
- ID-1779: 少数のユニットに存在するローカル入力ソケットのノイズ
- ID-1804: SQ-Driveへのマルチトラック録音が、特定の状況で停止する可能性がある
- ID-1794: Direct OutsからMEにパッチする際に、I/O画面で「Socket used」表示が正しくない
- ID-1793: ラベルなしのMEへのトークバック出力により、誤った自動割り当てが発生する
- ID-1792: システムの再起動時にNRPNフェーダーの法則が正しくリコールされない
- ID-1778: SQ-Driveステレオレコードメーターのラベルが正しくない
- ID-1596: Dante V2オプションカードをソフトリブートすると、DTプリアンプコントロールが失われる可能性がある

既存の問題 – SQ-Drive:

マルチトラックまたはステレオ録音中に電源が切れたり、デバイスを取り外したりすると、現在の録音が失われる場合があります。

既存の問題 – 使用できないAdd-onをロードしようとしたときにオーディオが転送されない:

インストールされたファームウェアでは利用できないアドオンを使用するショーをロードすると、デフォルトの処理ユニットがロードされますが、処理が切り替えられるまでオーディオは通過されません。これは、新しいファームウェアに保存されたショーファイルが、古いファームウェアを実行しているSQにロードされた場合に発生する可能性があります。

既存の問題 – Mixer Configが変更されたときのMixPadとの誤った同期:

ミキサーでMixer Configを調整すると、アプリが切断されて再接続されるまで、SQ-MixPad I / Oパッチ画面で問題が発生します。このため、SQ-MixPadは、Mixer Config設定がミキサーで適用された後にのみ接続する必要があります。

既存の問題 – ロードされたMixPadオフラインショーがPC / Macで更新するときにコピーされない:

PCまたはMacでSQ MixPadアプリケーションをアップデートする場合、オフラインモードでロードされたショーは新しいバージョンに自動的にコピーされません。更新する前に現在読み込まれているショーを保存してから、新しいバージョンのMixPadをインストールし、古いバージョンをアンインストールする前に作業中のショーをリコールしてください。